

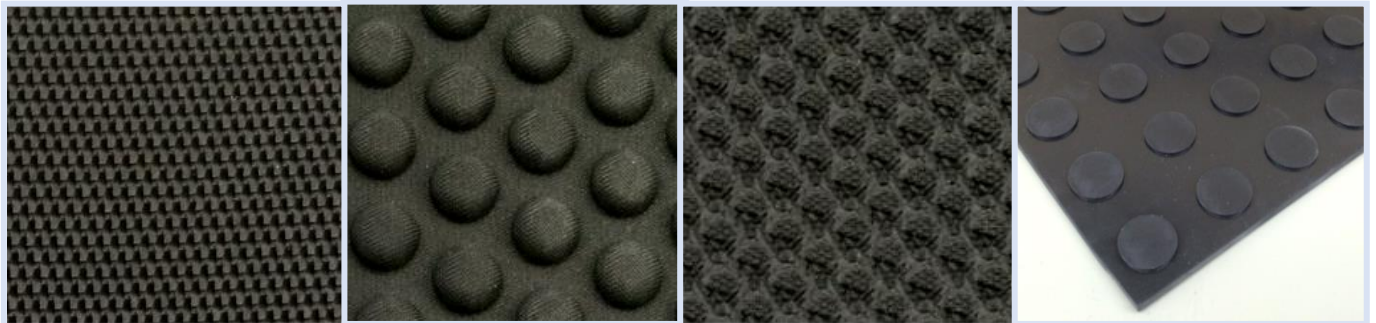
歩径路用 放射線遮蔽ゴムマット

放射線遮蔽効果のある硫酸バリウムを当社独自の配合設計でゴムの中に70%以上（重量比）配合し、かつゴム本来のもつ柔軟性を保持することに成功しました。

鉛フリー・ハロゲンフリーのため、環境にもやさしい製品設計になっております。

表面形状は4種類あり、用途によりお選びいただけます。

※写真は原寸大(コインタイプは除く)



Sタイプ

TOタイプ

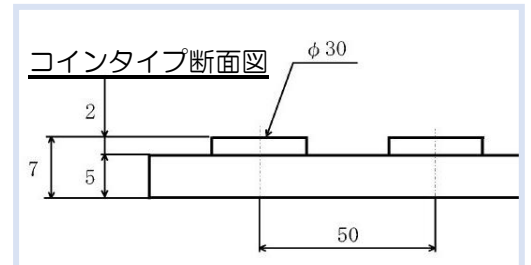
TRタイプ

コインタイプ

<特長>

- ほどよいクッション性により衝撃を吸収。
- ノンスリップ形状により水に濡れても滑りにくい安全設計。
- 改正 RoHS 指令 (RoHS2) ・ REACH 規則対象物質不使用。
- (公財) 日本防災協会認定品。

(認定番号…Sタイプ：E2150118、TOタイプ：E2150116、
TRタイプ：E2150117、コインタイプ：E2150119)



<仕様>

	Sタイプ	TOタイプ	TRタイプ	コインタイプ
厚さ(mm)	6	7	6	7
ベース部厚さ(mm)	5	5	5	5
幅(mm)	1,000			
長さ(m)	5			

硬さ (タイプAデュロメータ)	引張強さ (MPa)	切断時 伸び(%)	圧縮永久 ひずみ(%) (100°C×24h)	耐熱性 100°C×72h			比重 (-)	色
				硬さ変化 (タイプAデュロメータ)	引張強さ 変化率(%)	切断時伸び 変化率(%)		
66	4.7	350	55	+9	-8	-12	2.16	クロ

<用途例>

- 原子力関連設備・被災地・復興作業等の歩径路用マット

遮蔽試験及び鉛当量試験(X線、ガンマ線)

◇X線

X線試験方法：JIS Z 4501(X線防護用品の鉛当量試験方法)に準ずる。

試験項目		測定値	鉛当量(mmPb)	
遮蔽率試験 及び 鉛当量試験 (100kV狭い X線ビーム)	Sタイプ 6mm	透過線量率(mGy/min)	0.074±0.001	
		遮蔽率(%)	97.04	
	TOタイプ 7mm	透過線量率(mGy/min)	0.070±0.001	
		遮蔽率(%)	97.20	
	TRタイプ 6mm	透過線量率(mGy/min)	0.083±0.001	
		遮蔽率(%)	96.69	
	コインタイプ 7mm	透過線量率(mGy/min)	0.098±0.001	
		遮蔽率(%)	96.09	
	ブランク	透過線量率(mGy/min)	2.504±0.006	—

※透過線量率・鉛当量：(地独)東京都立産業技術研究センター試験結果による。(32 依開環第 737号 2021年3月26日)

※X線遮蔽率：下記計算式に基づき算出。

$$= \left(1 - \frac{\text{各形状(S、TO、TR、コイン)透過線量率}}{\text{ブランク透過線量率}} \right) \times 100$$

鉛当量とは…
ゴムの厚さに応じた
放射線を遮蔽する能力を
鉛の厚さに換算して表した値

◇ガンマ線

試験項目		測定値	鉛当量(mmPb)
遮蔽率試験 及び 鉛当量試験 (セシウム 137線源)	Sタイプ 6mm	線量率(μSv/h)	11.4±0.2
		遮蔽率(%)	6.6
	TOタイプ 7mm	線量率(μSv/h)	11.4±0.2
		遮蔽率(%)	6.6
	TRタイプ 6mm	線量率(μSv/h)	11.4±0.2
		遮蔽率(%)	6.6
	コインタイプ 7mm	線量率(μSv/h)	11.5±0.2
		遮蔽率(%)	5.8

※線量率・鉛当量：(地独)東京都立産業技術研究センター試験結果による。(32 依開環第 727号 2021年3月18日)

※ガンマ線遮蔽率：下記計算式に基づき算出。

$$= \left(1 - \frac{\text{試料のある時の線量率}-\text{バックグラウンドの線量率}}{\text{試料のない時の線量率}-\text{バックグラウンドの線量率}} \right) \times 100$$

但し、バックグラウンドの線量率は0.03±0.01 μSv/h、試料のない時の線量率は、12.2±0.2 μSv/hであった。

本カタログに記載する性能は規格値ではありません。ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかご確認下さい。また、記載内容は性能向上・仕様変更などのため断りなく改訂することがありますので、ご了承下さい。